

銀山街道屈指の難所「赤名峠」を 目前にした宿場町



ぎんざんかいどうあかなじゅく

銀山街道赤名宿

平成26年度認定 / 島根県飯石郡飯南町 / 赤名地域まちづくり連絡会
飯南町銀山街道を訪ねる会

山城の城下町が基礎となり、街道要衝の宿場町に。

赤名は、古くから出雲・石見・備後の国が国境を接し、人・物が行き交う要衝の地です。室町時代前半には石清水八幡宮赤穴別宮領に石見から侵入した佐波氏が、赤穴氏を名乗り「赤穴瀬戸山城」を築城。戦国時代には尼子氏の本拠であった月山富田城の支城として度々戦場となりました。

戦国の世が終焉を迎える江戸時代に入ると

堀尾吉晴から赤穴瀬戸山城を預かった家臣松田左近将監吉久が近世城郭化を図り、北へ2kmほどのところにあった古市の町並みを山城の麓に移し、城下町と宿場町を兼ねた赤名の町を築いたといわれています。

また、江戸幕府直轄領となった石見銀山からの銀の輸送は、海路から陸路の銀山街道に切替えられ、大森代官所を発した運上銀は

懐かしい県境のまち。
山陰と山陽を繋ぐ



往来する人を導いた
街道合流地点の石の道標



神戸川から望む赤名酒造
バックに見えるのは瀬戸山城跡



旧赤名駅舎の100年レールの
支柱はどこかノスタルジック

街道沿いの宿場町を“助郷”と呼ばれる村人達の手によって荷継ぎされ、尾道まで運ばれるようになりました。赤名の荷継は、当初は布野間、後には三次まで助郷を担いました。

赤名宿の北端にある石の道標には、“左は石州 さけ谷 大田 大森 五百らかん” “右はとん原 まつ江 大やしろ 一ばた”と刻まれており、赤名宿が銀山街道と大社・尾道街道の分岐点であることを示しています。

赤名宿は、近代に入ってからも山陰・山陽を結ぶ宿場町・地方商業の中心地として賑わいました。町の中程には、「旧赤名駅舎」や造り酒屋「赤名酒造」の建物があり、往時の

様子を色濃く残しています。旧赤名駅舎は、昭和初期に開設された省営バス雲芸線の自動車駅で、駅舎の支柱には100年以上前のドイツ製の刻印のある鉄道の古レールが使われています。また、神戸川からは、赤穴瀬戸山城跡を背景にした赤名酒造の煙突と蔵のある風景が、昔懐かしい気持ちにさせてくれます。

飯南町には、美郷町境から県境の「赤名峠」まで10kmの銀山街道が残っています。赤名峠まであと6km。銀を運ぶ一行は、銀山街道屈指の難所を目前に赤名宿で助郷が交替し、冬枯れの峠を越えて行きました。

赤名の歴史を街づくりに活かし、銀山街道を通じて交流に繋げます。



「赤名地域まちづくり連絡会」会長
の半田眞道さん(右)と「飯南町銀
山街道を訪ねる会」研修部長の門
眞一郎さん(左)

銀山街道ウォークや赤名峠での国盗り綱引き大会を通じて美郷町や三次市布野町をはじめとする銀山街道沿線の地域と連携をしています。また、街道の除草・清掃を毎年行うことで、かつては通れなかった箇所も今では町内すべての街道を歩いてもらえるようになりました。銀山街道では、美郷町、三次市、市で2箇所が、夢街道ルネサンスに登録されています。赤名宿も仲間入りすることで、陰陽を結ぶ銀山街道をさらに魅力的なものにし、地域の交流を広げていきたいと思います。

美郷町石見銀山街道 P49



- ① 古市の古民家
- ② 古市の古道
- ③ 長者原古墳
- ④ 京樂院
- ⑤ 銀山街道道標
- ⑥ 階段状の街並
- ⑦ 明窓寺
- ⑧ 安楽寺
- ⑨ 妙法寺
- ⑩ 山中寺

- ⑪ 蓮光寺
- ⑫ 西藏寺
- ⑬ 旧赤名駅
- ⑭ 酒づくり交流館
- ⑮ 赤名川原
- ⑯ 赤穴八幡宮
- ⑰ 尼子毛利古戦場
- ⑲ 赤穴瀬戸山城跡
- ⑲ 赤名峠

標柱のQRコードにアクセスすると
史跡情報が表示されます。



お寺に続く小路
赤名宿には七本の小路があります。

● 交通
酒づくり交流館まで
三次ICから車で約35分
吉田掛合ICから車で約35分

● お問い合わせ
飯南町地域振興課
TEL 0854-76-9050

↑ 豊原まで約15km

↑ ゆめランド布野まで約20km
いにしえの里 三次物怪・でこ街道 P117



● 交通
酒づくり交流館まで
三次ICから車で約35分
吉田掛合ICから車で約35分

● お問い合わせ
飯南町地域振興課
TEL 0854-76-9050

ぶらり歩いてみよう

古市の古民家



江戸時代の造りを受け継ぎ、平成19年に修復されました。屋根は茅葺き、壁は柱を塗り込んだ大壁造り。

古市の古道



霧気のある杉林の中を歩きます。

階段状の街並



度重なる火災から町を守るために工夫。「ひみち」を切るために計画されました。
街道から山手に入った赤名古道沿いには6軒の寺が置かれています。

赤名古道



島根

40 銀山街道赤名宿

みんなが集まる交流施設

酒づくり交流館（赤名酒造）

赤名の町に古くからある造り酒屋です。交流拠点として改修され、銀山街道散策の際の拠点としても活用されています。



旧赤名駅舎



100年以上前のレール省営バス雲芸線の自動車駅。赤名のであることを示す刻印町は出雲から三次を繋ぐ拠点でした。が確認できます。

丹塗箭神話（にぬりやしんわ）ちょっとウンチク

大山（おおやま）の神が姿を変えた丹塗箭を拾い身ごもった玉依姫（たまよりひめ）が別雷神（わけいかずちのかみ）をお産みになったといふ、赤穴八幡宮の由緒の物語です。



赤穴八幡宮



宝亜元（770）年創建の松尾神社、平安時代後期からは石清水八幡宮赤穴別宮となった由緒ある八幡宮です。



恋愛成就「出会いの桜の木」「銀杏と杉の運理」

イベント・活動

銀山街道ウォーク in 飯南



尼子・毛利の激戦の舞台となった瀬戸山城登山や赤名宿、赤穴八幡宮などの名所を街道の歴史をガイドと共に訪ね歩きます。

銀山街道古道の除草・清掃



飯南町内約10kmの銀山街道の除草・清掃を毎年1回・7月に行っています。
地道な除草・清掃で、町内全線の銀山街道を歩けるようになりました。

オススメ周辺情報

● 女龜山ぶな原生林（島根県・広島県自然環境保全地域）

● 赤名湿地性植物群落（島根県自然環境保全地域）

● 赤名ぼたん園

● 赤名観光りんご園・ブルーベリー園

赤来高原

高原の匂を体感出来る道の駅
島根県飯石郡飯南町下赤名880-3
TEL 0854-76-2007